

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	旭川市愛育センター（児童発達支援事業）		
○保護者評価実施期間	令和8年1月13日		～ 令和8年2月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	142 (回答者数)	66
○従業者評価実施期間	令和8年1月13日		～ 令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	60 (回答者数)	50
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月13日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育士、児童指導員、看護師、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等での連携した支援を展開している。	・職員間での支援の開始前と終了後に打ち合わせを行い、日々支援内容について検討している。 ・グループ毎に月1回担当者が集まり担当者会議を行い情報や支援内容を共有し、計画作成を行っている。	・今後も継続し、より個人に合った計画や療育が提供できるようにしていきます。
2	・基準以上の支援員を配置して手厚い支援ができています。	・グループの状況や子どもの様子に合わせて職員配置を変えている。	・今後も継続し、保護者に満足していただけるような支援を提供していきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・施設の老朽化による生活環境への不便さを改善したい。	・園庭やトイレ等、設備の老朽化。	・優先順位の高いものから順次修繕等に対応してまいります。 ・令和7年度から園庭の改修工事を行っているほか、プレイルームにエアコンを設置しました。
2	・各種マニュアルの内容や、事業所として必要な研修、訓練等の取組、また地域との繋がりについて、利用者に知っていただけるよう発信していきたい。	・センター内での掲示、お便りへの掲載を行っているが、内容が十分ではない。お便りはホームページに載せているが、ホームページ自体が見にくい。	・ホームページを刷新し、安全対策や感染症対策等の各種マニュアルを載せるなど、より多くの発信を行ってまいります。また、事業所としての取組については、随時お便りに掲載し、安心して愛育センターを利用していただけるよう情報提供を行ってまいります。
3			